

## 令和3年度図書館員向け研修に係るアンケート集計結果報告

令和3年7月15日(木)から9月30日(木)まで、図書館員の方を対象に、図書館員向け研修について国立国会図書館ホームページ上でアンケートを実施しました。このアンケートは、当館の図書館員向け研修の内容をより充実させるために、当館が実施する研修に対するニーズを把握することを目的とし、求められる研修の形式や内容を中心にお尋ねしました。

集計結果の概要を以下のとおり報告します。

### 1. アンケート概要

調査対象: 国内外の図書館員

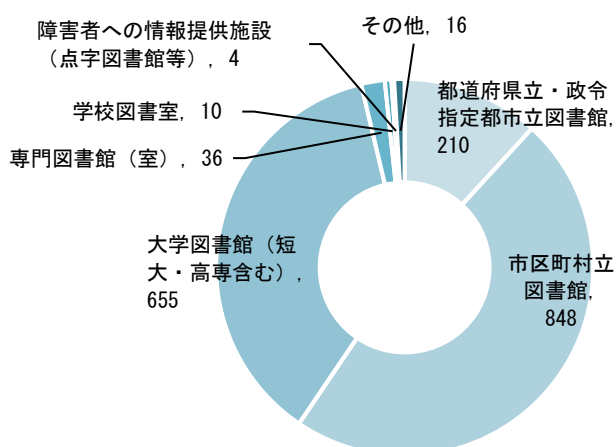
調査方法: 公開型インターネットアンケート

調査期間: 令和3年7月15日(木)から9月30日(木)まで

有効回答数: 1779件

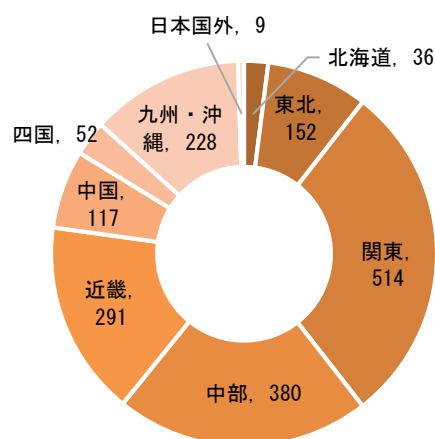
### 2. 集計結果

#### 2-1. 回答者の属性

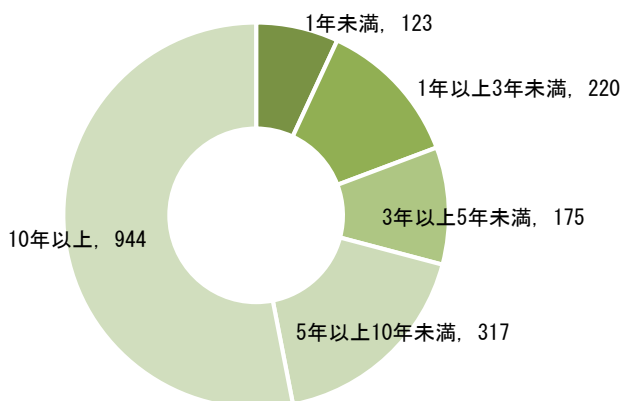


※その他…企業内図書室、公民館図書室 等

勤務先図書館の種別 (館種)



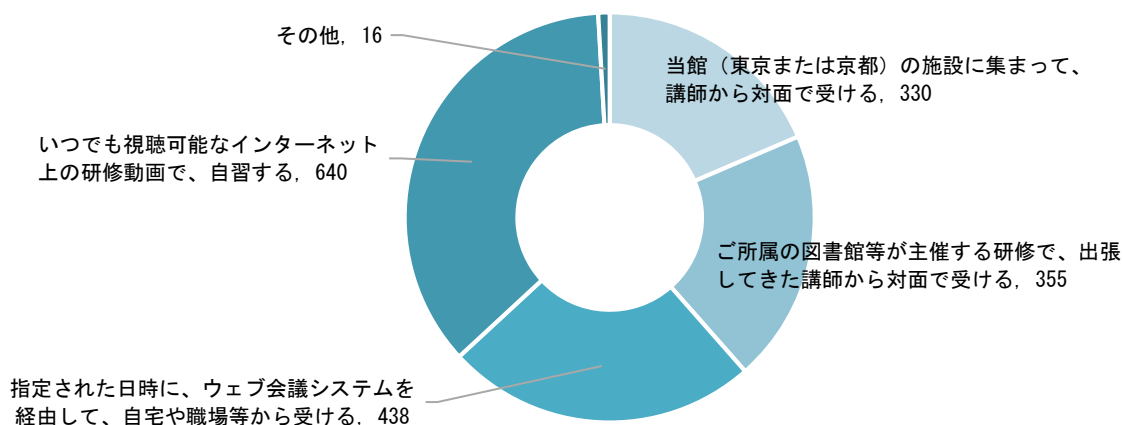
勤務先図書館の所在地域



勤務年数 (複数の図書館で勤務経験がある場合は総勤務年数)

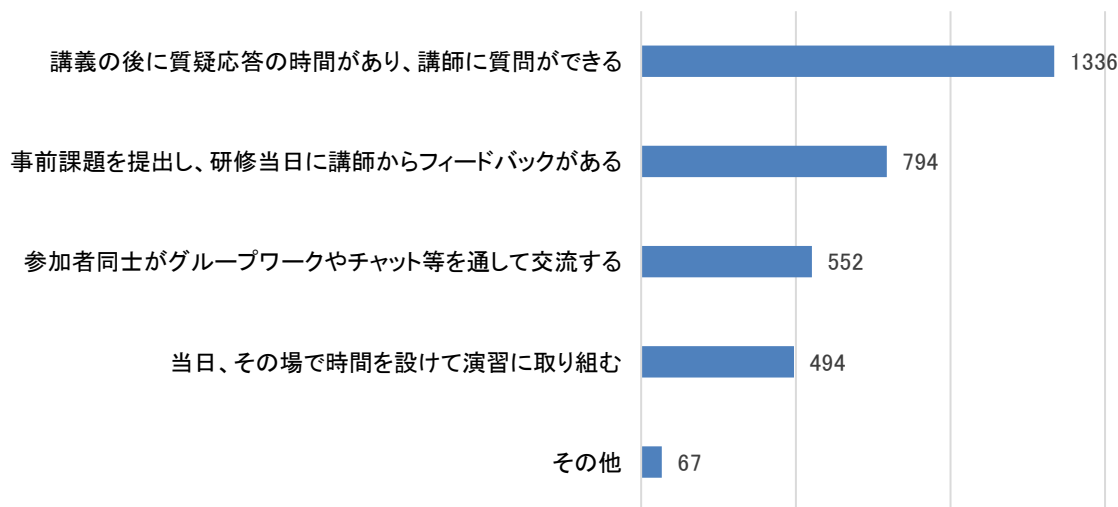
## 2-2. 国立国会図書館の図書館員向け研修全般について

### 2-2-1 当館講師の研修を受ける方法として、最も望ましいもの【選択式・単一回答】



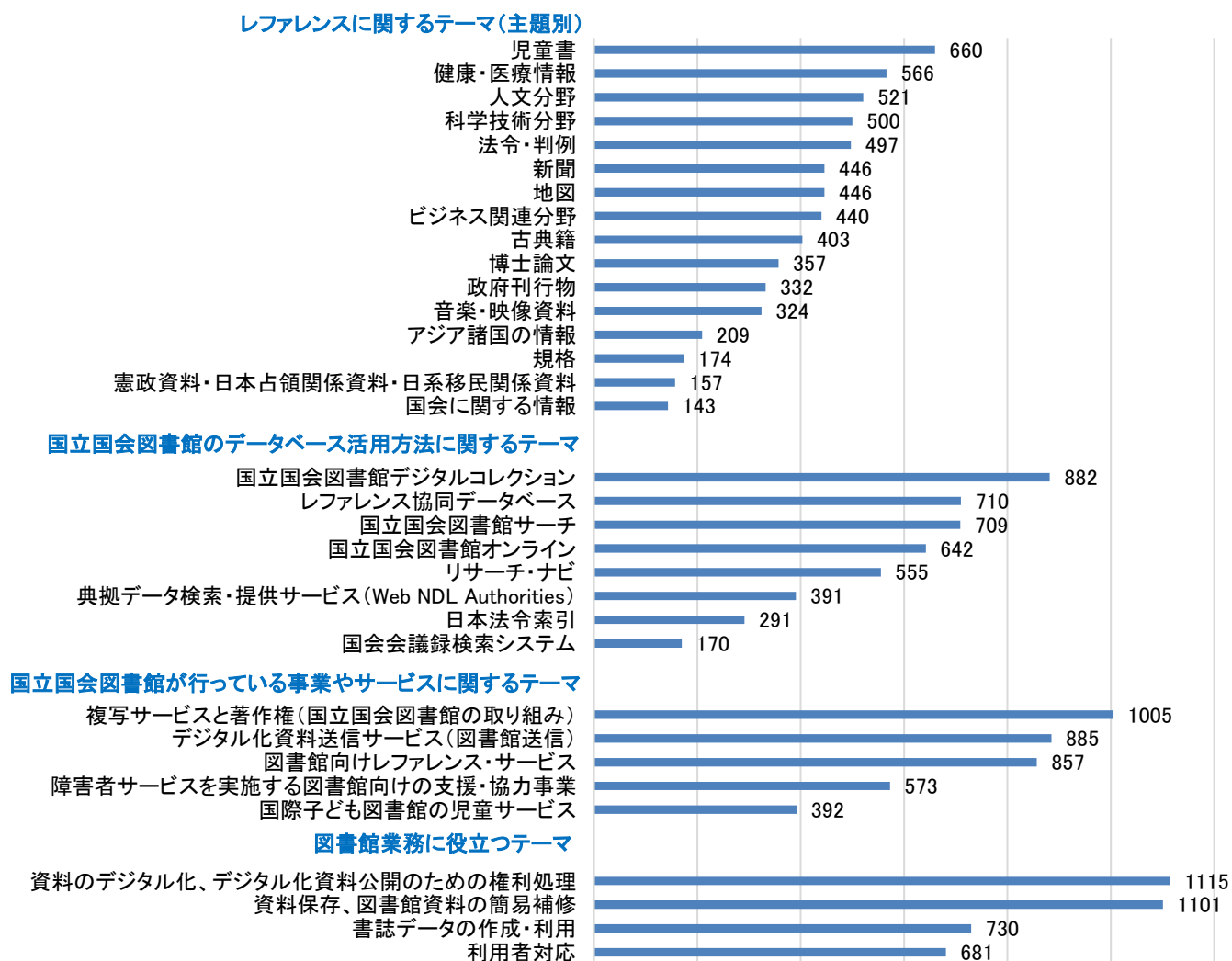
※その他…対面とウェブ配信のハイブリッド方式 等

### 2-2-2 ウェブ会議システムによるオンライン研修を受講するとして、当日の講義視聴以外に、希望する形式【選択式・複数回答可】



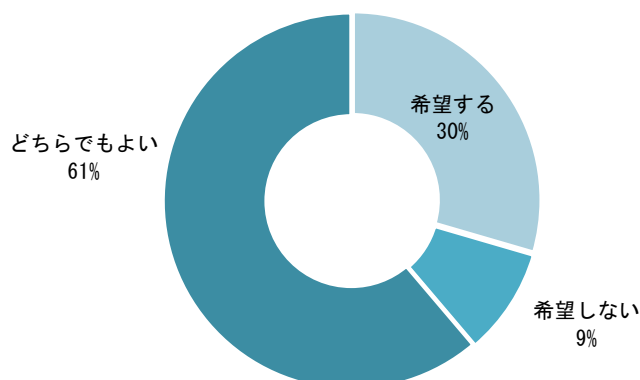
※その他…アーカイブ配信、研修後の一定期間講師に質問ができる形式 等

### 2-2-3 当館の研修で受講したい主題(テーマ)や資料群【選択式・複数回答可】



\*その他自由記述…著作権全般、災害等図書館の危機管理、電子資料、YA 世代向けの選書 等

### 2-2-4 当館の研修を受講する場合、受講証明(証書)の発行を希望するか【選択式・単一回答】



(参考)：質問票

令和 3 年度図書館員向け研修アンケート

国立国会図書館（以下、「当館」）では、図書館員の方を対象とした各種の研修を行っています。これらの研修の内容をより充実させるため、図書館員の方を対象にアンケートを行います。ご協力をお願いします。

このアンケートの回答所要時間は 5 分程度です。\*マークがついているものは必須回答です。

なお、ご回答は統計的に処理され、個人が特定できる形で利用することはありません。

また、このデータを本アンケートの目的以外に使用することはありません。

このアンケートは全部で 9 問あります。

あなたご自身についてお尋ねします。

**\*問 1 お勤めの図書館の種別を教えてください。 【選択式・単一回答】**

- 都道府県立・政令指定都市立図書館
- 市区町村立図書館
- 大学図書館（短大・高専含む）
- 専門図書館（室）
- 議会図書室
- 学校図書室
- 障害者への情報提供施設（点字図書館等）
- その他（ ）

**\*問 2 お勤めの図書館の所在地域を教えてください。 【選択式・単一回答】**

- 北海道
- 東北（青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県）
- 関東（茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県）
- 中部（新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県）
- 近畿（三重県、滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県）
- 中国（鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県）
- 四国（徳島県 香川県 愛媛県 高知県）
- 九州・沖縄（福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県）
- 日本国外

**\*問 3 図書館での勤務年数を教えて下さい。複数の図書館で勤務経験がある場合は総勤務年数を教えてください。【選択式・単一回答】**

- 1 年未満
- 1 年以上 3 年未満
- 3 年以上 5 年未満
- 6 年以上 10 年未満

○11年以上

以降の設問では、当館の研修についてお聞きします。

**\*問 4** 当館講師の研修を受ける方法として、最も望ましいものを選択してください。【選択式・単一回答】

- 当館（東京または京都）の施設に集まって、講師から対面で受ける
- ご所属の図書館等が主催する研修で、出張してきた講師から対面で受ける
- 指定された日時に、ウェブ会議システムを経由して、自宅や職場等から受ける
- いつでも視聴可能なインターネット上の研修動画で、自習する
- その他（自由記述）

（注）なお、新型コロナウイルス感染症による一時的な移動制限等の影響は考えず、自由に移動や集会が可能な状況であったとしてどの方式が最も望ましいかをお答えください。

**\*問 5** ウェブ会議システムによるオンライン研修を受講するとして、当日の講義視聴以外に、どのような形式を希望しますか。【選択式・複数回答可】

- 講義の後に質疑応答の時間があり、講師に質問ができる
- 事前課題を提出し、研修当日に講師からフィードバックがある
- 当日、その場で時間を設けて演習に取り組む
- 参加者同士がグループワークやチャット等を通して交流する
- その他（自由記述）

**\*問 6** 当館の研修で受講したい主題（テーマ）や資料群を選んでください。【選択式・複数回答可】

レファレンスに関するテーマ（主題別）

- 国会・法令・行政情報等
- 人文分野
- 科学技術分野
- ビジネス関連分野
- 健康・医療情報
- アジア諸国の情報
- 児童書
- 雑誌
- 新聞
- 地図
- 音楽・映像資料
- 規格
- 博士論文
- 古典籍
- 憲政資料・日本占領関係資料・日系移民関係資料

国立国会図書館のデータベース活用方法に関するテーマ

- 国立国会図書館オンライン
- 国立国会図書館サーチ
- リサーチ・ナビ
- 国立国会図書館デジタルコレクション
- レファレンス協同データベース
- 典拠データ検索・提供サービス (Web NDL Authorities)
- 日本法令索引
- 国会会議録検索システム

国立国会図書館が行っている事業やサービスに関するテーマ

- デジタル化資料送信サービス (図書館送信)
- 障害者サービスを実施する図書館向けの支援・協力事業
- 国際子ども図書館の児童サービス
- ILL
- 図書館向けレファレンス・サービス
- 複写サービスと著作権 (国立国会図書館での取り組みについて)

図書館業務に役立つテーマ

- 資料保存、図書館資料の簡易補修
- 資料のデジタル化、デジタル化資料公開のための権利処理
- 書誌データの作成・利用
- 利用者対応
- その他 (自由記述)

**\*問 7** 当館の研修を受講する場合、受講証明 (証書) の発行を希望しますか。【選択式・単一回答】

- 希望する
- 希望しない
- どちらでもよい

**問 8** その他、当館の図書館員向け研修について、ご要望があればお知らせください。

**問 9** 当館以外の機関が主催した研修で、役立った研修があれば、開催機関、内容を教えてください。

【自由回答】